

ユニケミーよりみち&グルメMAP

熱田神宮周辺エリア

- ①那央人(そば)
- ②吉野家(牛丼)
- ③Pearl Lady(クレープ)
- ④宮本むなし(定食・カレー・うどん)
- ⑤CoCo壱番屋(カレーライス)
- ⑥天龍(台湾料理)
- ⑦天ぶら割烹 井善(てんぷら)

名鉄神宮前駅エリア

- ①Frozen Café berry one(アイスクリーム)
- ②とりとり亭(居酒屋)
- ③I・Cメイツ(コーヒー)
- ④天香苑(中国料理)
- ⑤たんぽぽ(とんかつ)
- ⑥CABIN(喫茶)
- ⑦COFFEE KgU(喫茶)
- ⑧和み屋(うどん)
- ⑨とうふ料理 鈴の屋(日本料理)



ユニケミー非公認キャラクター
ケミ太

ユニケミー技術本部周辺エリア

- ①松島(定食屋)
- ②上高地(喫茶)
- ③あいざわ(喫茶)

ユニケミー東館周辺エリア

- ①山海関(中華料理)
- ②ダイニングなるかわ(欧風料理)
- ③魚忠(寿司)
- ④コメダ珈琲(喫茶)
- ⑤パプリカ(パスタ)
- ⑥天下一品(中華そば)
- ⑦Caffe Profume(パスタ)

熱田神宮

歴史

熱田神宮は、三種の神器の一つの「草薙神剣（くさなぎのみつるぎ）」を御霊代としてよせられる天照大神である「熱田大神」を祀っています。

神剣の名「草薙」は、日本武尊が東国において、この神剣により草を薙いで難をのがれたことからこの名があります。

日本武尊は、神剣の大いなるご加護により東国を平定。尊の亡きあと、神剣は妃である宮簀媛命（みやすひめのみこと）により熱田の地に祀られたのが「熱田神宮」の始まりで、1900年以上の歴史が流れてきました。

織田信長が参拝したり、徳川家康が別宮を修復造営したり…と多くの歴史上の人物が関わりながら今に至ります。



現在は、周辺住民や社員の心のオアシスとなっています。
(24時間参拝可)

お勧めスポット



こみち
こころの小径（所要時間：約10分）

本殿の後ろを周る散歩道。
静寂な社を進むと清水社の湧水に通じます。そこで“何か”をすると美肌に?!
女性の方必見です!

参入時間：9:00～16:00

清め茶屋

店内からは落ち着いた風景。
お仕事でお疲れの方は是非。
お隣では名古屋名物「宮さしめん」がいただけます。



信長塀

あの信長が桶狭間の戦いで大勝し、お礼に奉納した土塀。



日本三大塀の一つです。

大楠

なんと樹齢千年以上! 悠久の時を感じられるパワースポットです。



お食事処

あつた蓬莱軒

熱田といえば! ここ蓬莱軒です!!

元祖「ひつまぶし」、お客様の注文を受けてから焼き上げる鰻はそりゃもうどえりゃ〜絶品! ユニケミー社員もイチオシ!!

ぜひご賞味あれ。(平日でも混み合う可能性があるのでご注意を)

営業時間

本店: 11:30 ~ 14:00, 16:30 ~ 20:30 (水曜定休)
神宮店: 11:30 ~ 14:30, 16:30 ~ 20:30 (火曜定休)



会社のお土産に...

亀屋芳広

名古屋銘菓亀屋芳広はユニケミーから徒歩3分! 一番人気は「不老柿」。緑茶にぴったりな甘さがたまりません!

営業時間：8:30 ~ 19:30



きよめ餅

熱田名物「きよめ餅」。丁寧に炊き上げたこしあんをもちもちのお餅でくるんだ人気の銘菓。

営業時間：
8:30 ~ 18:30



ぶらいあつたのたび

秋葉山 圓通寺

「秋葉社」は、今から1800年ぐらい前に、日本武尊の妃の宮簀媛命（みやすひめのみこと）が熱田神宮に三種の神器の一つである草薙剣を奉斎し、日本武尊を火の難から救い、国の平和を守った火の神様、秋葉大権現を祀ったのが始まりとされています。各地にある秋葉社の中でもここ熱田にあるものが日本最古といわれています。



“火防守護”“除災開運”
“家内安全”“授福繁栄”
の神様が祀られています。境内には「子持ち石」があり、子宝を授かるといわれています。

宮の渡し公園 (七里の渡し)

江戸時代、東海道の宿駅であった熱田は「宮」とも呼ばれ、桑名までの舟着場としても栄えていました。桑名までの距離が「七里」(約27 km)であったことから「七里の渡し」といわれました。公園内には延宝4年(1676)に建てられた「時の鐘」も設置。熱田の歴史を感じられるスポットです。現在でも桑名までのクルージングが楽しめます。



宮の渡し〜大瀬子公園は
お花見に最適